

「導入中の机・椅子の規格と合わない」などの意見がある。次に、「事業内容が改善されれば導入したい」の意見では、「椅子の補助額を机と同等にする」、「あいち認証材を使用すれば全額補助にしてほしい」などの意見がある。

(9) その他、この事業に対する意見

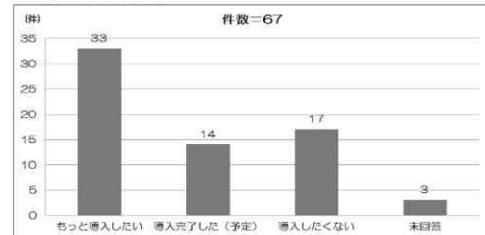
「30年度以降も事業を継続してほしい」、「間伐材の欠点、問題点等の改善」、「机・椅子以外の製品（靴箱、ロッカー、遊具など）も導入されるといい」などの意見がある。

6 木の香る学校づくり推進事業 導入校アンケート

送付数100／回答数67 回答率67.0%

(1) 事業実施後の状況

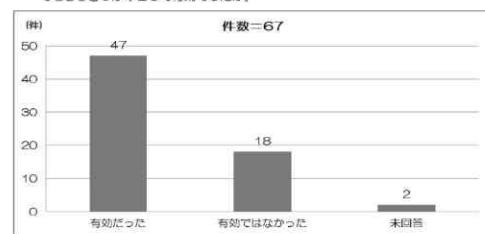
問1 あいち森と緑づくり事業（木の香る学校づくり推進事業）により木製机・椅子を得入れていかがでしたか。



「もっと導入したい」の回答が半数近くを占め、次に「導入したくない」が多い。
「導入したくない」の理由として、「傷つきやすい」、「扱いにくい」、「重い」、「規格が合わない」などの意見がある。

(2) 事業実施の効果

問2 木製机・椅子の導入は、森林整備の意義や木材活用の効果について児童生徒にくつてもうべききっかけとして有効でしたか。



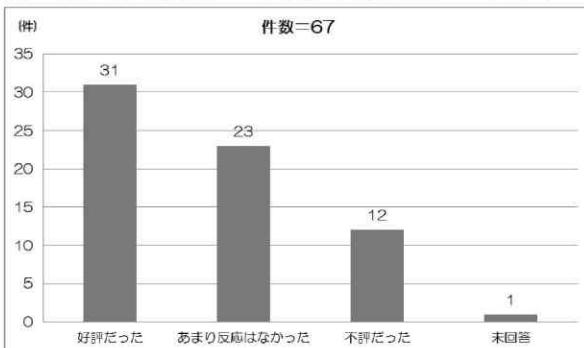
「有効だった」の回答が半数以上を占める。
「有効ではなかった」の理由として、「内容的にやや難しい」、「森林の整備と結びつきが遠い」、「県や学校が生徒に対して説明していない」との意見がある。

21

22

(3) 事業実施による児童の反応

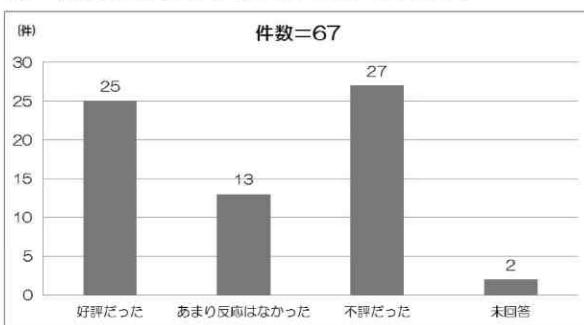
問3 木製机・椅子を導入したことによる児童生徒たちの反応はいかがでしたか。



「好評だった」の回答が半数近くを占め、次に「あまり反応はなかった」が多い。
「不評だった」の理由として、「傷つきやすい」、「重い」などの意見がある。

(4) 事業実施による先生の反応

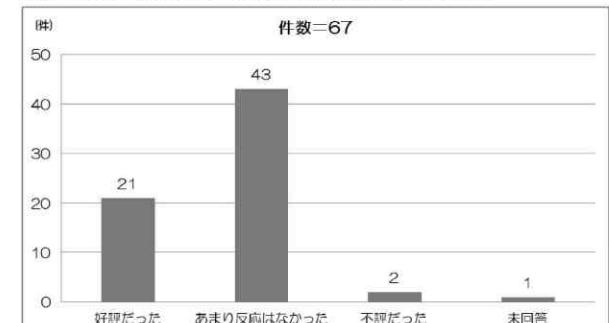
問4 木製机を導入したことによる先生たちの反応はいかがでしたか。



「不評だった」の回答が最も多く、次に「好評だった」の回答が多い。
「不評だった」の理由として、「傷つきやすい」、「重い」、「扱いにくい」、「規格が合わない」、「子供達の満足度が低い」などの意見がある。

(5) 事業実施による保護者の反応

問5 木製机を導入したことによる保護者等の反応はいかがでしたか。



「あまり反応はなかった」の回答が半数以上を占め、次に「好評だった」の回答が多い。
「不評だった」の理由として、「重い」との意見がある。

(6) その他、この事業に対する意見

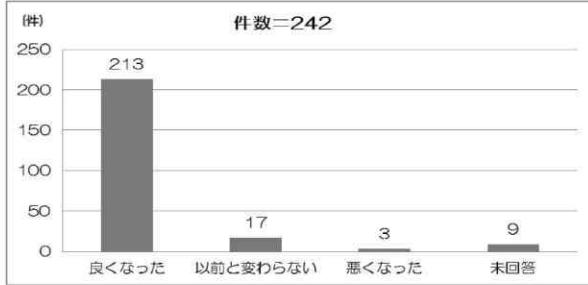
「木のぬくもりが感じられ、良いと思う」、「今後も事業が継続してほしい」、「大きさ、重さを改良してほしい」、「傷、割れ等、強度を改良してほしい」、「机・椅子以外の製品も導入されるといい」、「ねじを締めたり、高さ調節しやすくしてほしい」などの意見がある。

7 人工林整備事業 森林所有者アンケート

送付数300／回答数242 回答率80.7%

(1) 事業実施による効果

問1 人工林整備事業で行った間伐で、あなたの森林が良くなかったと思いますか。

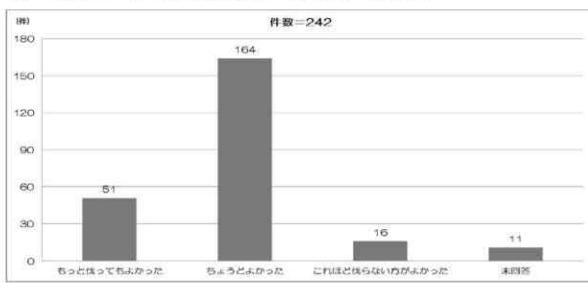


「良くなかった」の回答が大半を占める。

「悪くなかった」の理由として、「悪い木が伐られずに残っている」、「後片付けが非常に悪い」などの意見がある。

(2) 事業実施の反応

問2 本数率で40%の強度間伐を実施して、どう思いましたか。



「ちょうどよかったです」の回答が半数以上を占め、次に「もっと伐ってもよかったです」が多い。

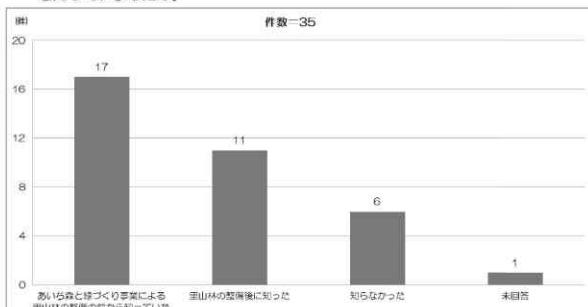
「これほど伐らない方がよかったです」の理由として、「風の強い地区では倒れやすくなってしまう」、「良い木も伐られてしまった」、「山林面積に比べやや過大な感じ」などの意見がある。

8 里山林整備事業 森林所有者アンケート

送付数 50／回答数35 回答率70.0%

(1) 里山林整備の必要性

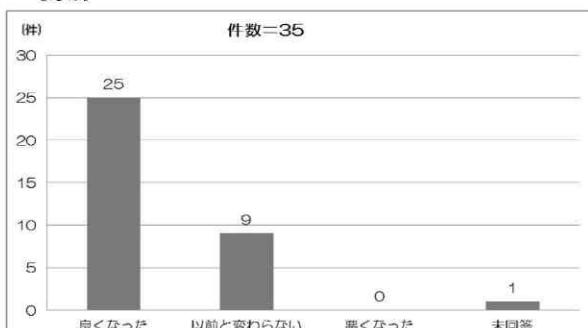
問1 生物多様性などの公益的機能を回復させるため、里山林を整備する必要があることを知っていましたか。



「整備の前から知っていた」の回答が半数近くを占め、次に「整備後に知った」の回答が多い。

(2) 事業実施の反応

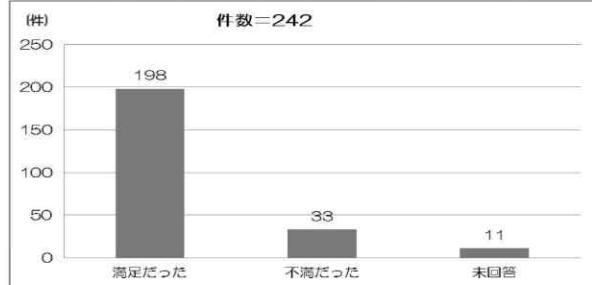
問2 あいち森と緑づくり事業による里山林の整備で、あなたの森林が良くなったと思いますか。



「良くなかった」の回答が半数以上を占め、「悪くなかった」の回答はない。

(3) 事業実施の満足度

問3 人工林整備事業で行った間伐は、あなたにとって満足できるものでしたか。

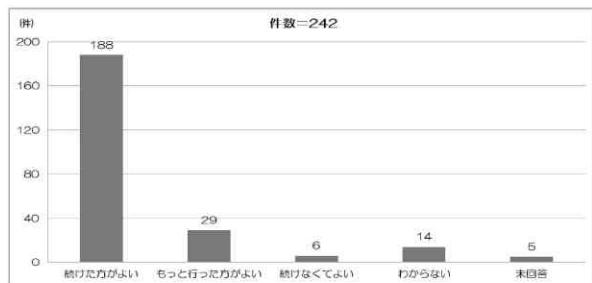


「満足だった」の回答が大半を占める。

「不満だった」の理由として「間伐する木の選抜」、「あまり切りすぎて山崩れが起きないか心配」、「公道から100m規制により一部だけが対象になってしまふ」、「もう少し伐った方がよい」などの意見がある。

(4) 今後の事業の在り方

問4 人工林整備事業を今後も続けた方がよいと思いますか。



「続けた方がよい」、「もっと行った方がよい」の回答が大半を占める。

「続けなくてよい」の理由として、「間伐しても売れる見込みがない」などの意見がある。

(5) その他、この事業に対する自由意見

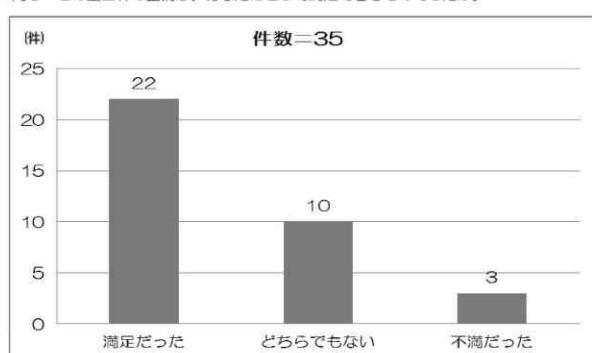
「今後も事業を継続してほしい」、「作業道の整備をしてほしい」、「間伐材の利用を考えほしい」、「公道沿いの伐採を進めてほしい」などの意見がある。

25

26

(3) 事業実施の満足度

問3 この里山林の整備は、あなたにとって満足できるものでしたか。

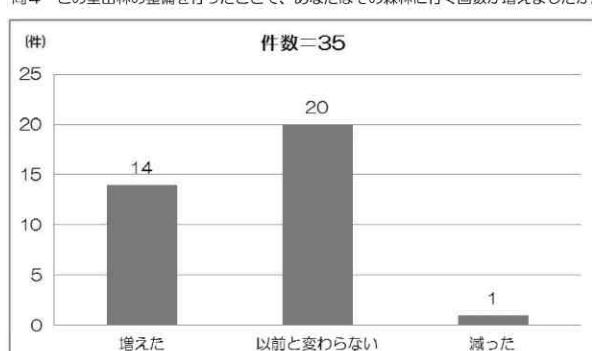


「満足だった」の回答が半数以上を占める。

「不満だった」の理由として、「竹林伐採後、植栽し有効利用する方法はないか?」との意見がある。

(4) 事業実施の効果

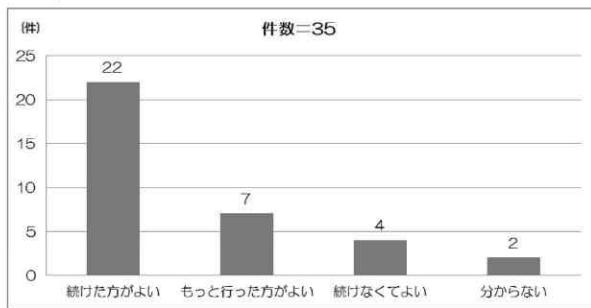
問4 この里山林の整備を行ったことで、あなたはその森林に行く回数が増えましたか。



「以前と変わらない」の回答が半数以上を占め、次に「増えた」の回答が多い。

(5) 今後の事業の在り方

問5 あいち森と緑づくり事業による里山林の整備を、今後も続けた方がよいと思いますか。



「続けた方がよい」、「もっと行った方がよい」の回答が大半を占める。

「続けなくてよい」の理由として、「整備したために他人が山に入ってくる」との意見がある。

(6) その他、この事業に対する自由意見

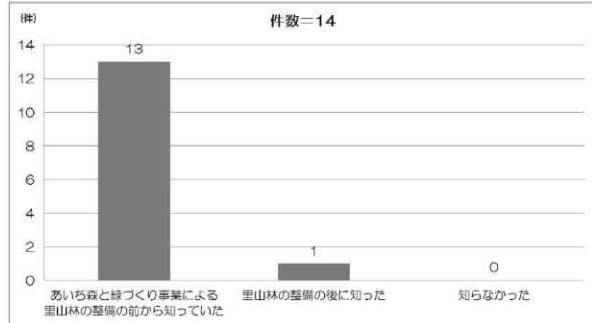
「整備後の保全管理についても一部助成（補助金）をしてほしい」などの意見がある。

⑨ 里山林整備事業 地域活動団体アンケート

送付数 15 / 回答数 14 回答率 93.3%

(1) 里山林整備の必要性

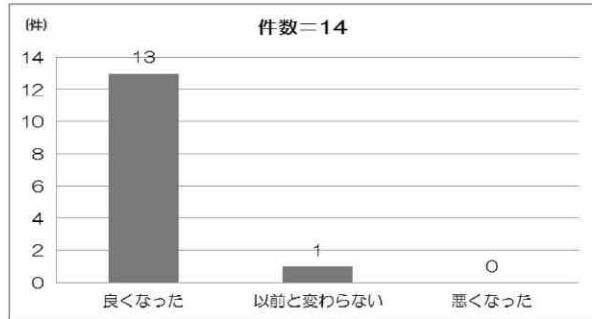
問1 生物多様性などの公益的機能を回復させるため、里山林を整備する必要があることを知っていましたか。



「整備の前から知っていた」の回答が大半を占める。

(2) 事業実施による森林の変化

問2 あいち森と緑づくり事業による里山林の整備で、あなたがたが関わっている森林が良くなったと思いますか。



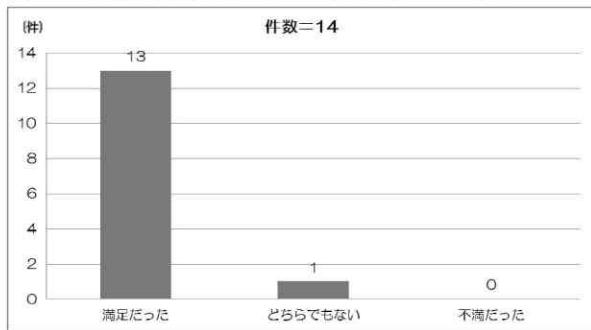
「良くなかった」の回答が大半を占め、「悪くなかった」の回答はない。

29

30

(3) 事業実施の満足度

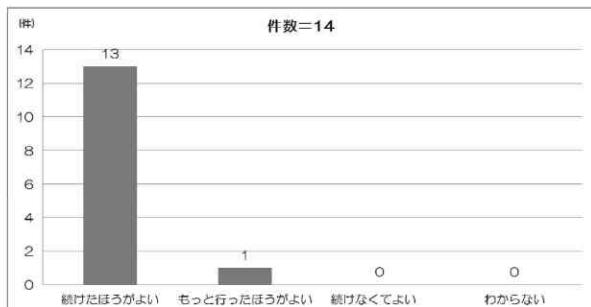
問3 この里山林の整備は、あなたがたにとって満足できるものでしたか。



「満足だった」の回答が大半を占め、「不満だった」の回答はない。

(4) 今後の事業の在り方

問4 あいち森と緑づくり事業による里山林の整備を、今後も続けた方がよいと思いますか。



「続けた方がよい」の回答が大半を占め、「続けなくてよい」の回答はない。

(5) その他、この事業に対する自由意見

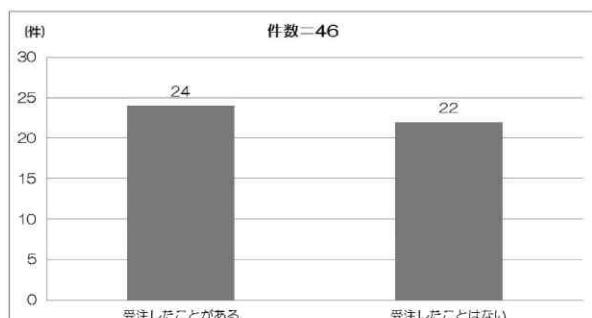
「保安林の整備も可能にしてほしい」、「整備後の保全管理に助成があるとよい」などの意見がある。

⑩ 人工林整備事業 事業体アンケート

送付数 53 / 回答数 46 回答率 86.8%

(1) 事業受注の有無

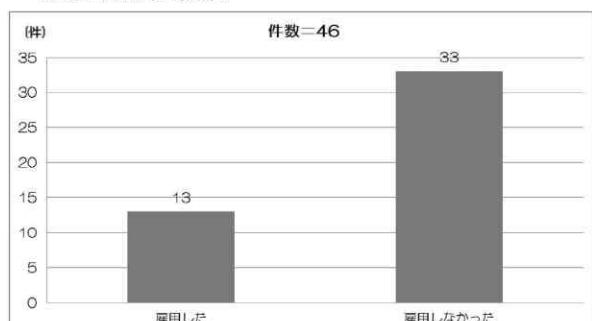
問1 あなたの会社は、あいち森と緑づくり人工林整備事業を受注したことがありますか。



約半数が「受注したことがある」と回答している。

(2) 事業開始による新規雇用の有無

問2 あなたの会社は、あいち森と緑づくり人工林整備事業が始まったことをきっかけに新規就労者を雇用しましたか。



「雇用しなかった」の回答が「雇用した」の回答を大きく上回っている。

31

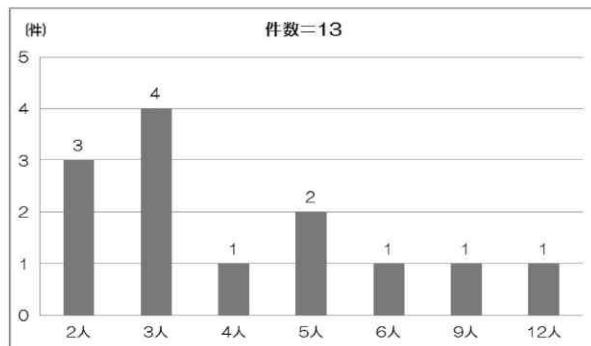
- 資料-3-8 -

32

(3) 新規就労者の状況

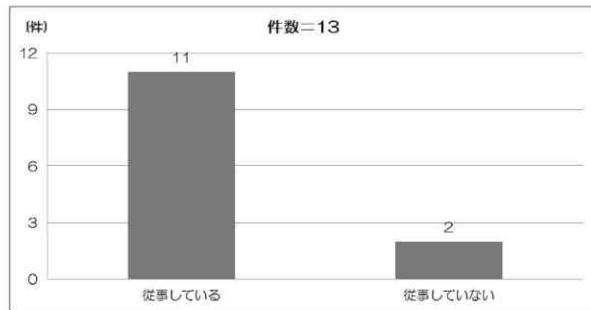
問2で「1雇用した」と答えた方にお聞きします。

問3-1 雇用した就労者は何人ですか。



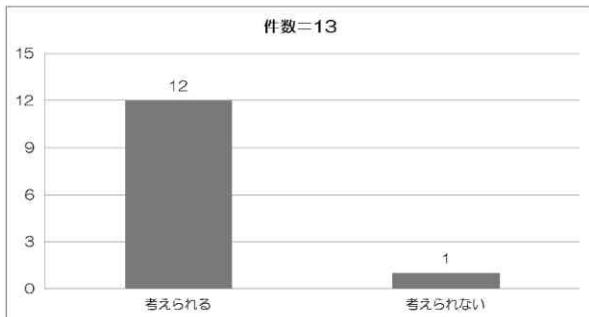
「3人」の回答が多く、次に「2人」の回答が多い。

問3-2 雇用した就労者は、あいち森と緑づくり事業人工林整備事業に従事していますか。



「従事している」の回答が「従事していない」の回答を大きく上回っている。

問3-3 あいち森と緑づくり人工林整備事業が会社の雇用に効果があった(雇用するきっかけとなった)と考えられますか。

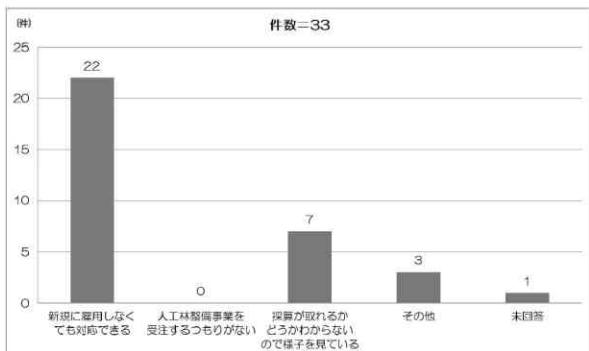


「考えられる」の回答が「考えられない」の回答を大きく上回っている。

(4) 新規雇用しなかった状況

問2で「2雇用しなかった」と答えた方にお聞きします。

問4 雇用しなかった理由は何ですか。



「新規に雇用しなくとも対応できる」の回答が半数以上を占め、次に「採算が取れるかどうかわからないので様子を見ている」の回答が多い。

「その他」の意見として、「受注実績がなく雇用の必要がなかった」などの意見がある。

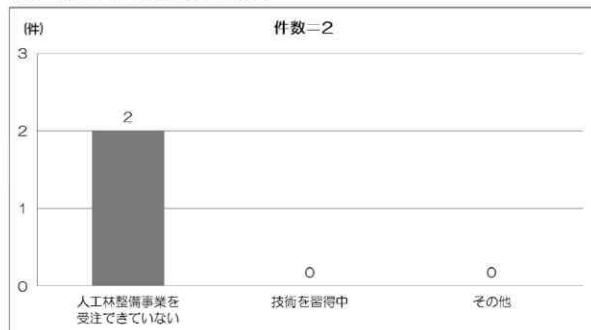
33

34

(5) 人工林整備事業に従事していない理由

問3-2で「2従事していない」と答えた方にお聞きします。

問5 従事していない理由は何ですか。



「人工林整備事業を受注できていない」の意見がすべてを占めている。

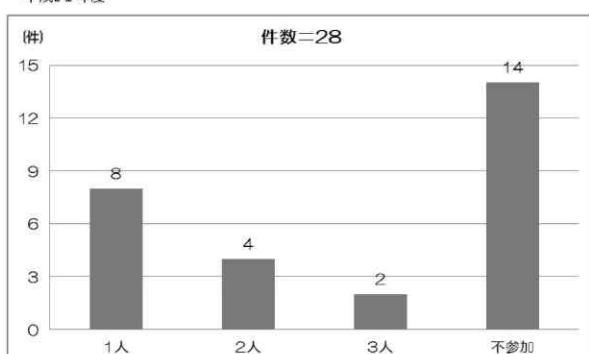
1.1 森林整備技術者養成研修 事業体アンケート

送付数 34 / 回答数 28 回答率 88.4%

(1) 受講生数の状況

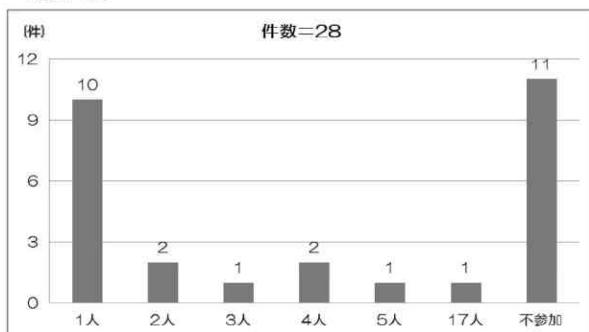
問1 あなたの会社から何人の受講生が参加しましたか。

平成21年度



「1人」での参加が最も多く、次に「2人」での参加が多い。

平成22年度

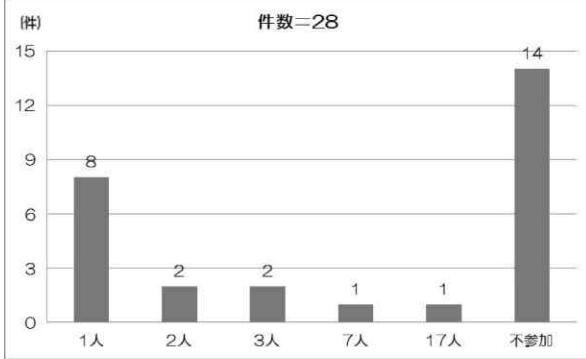


「1人」での参加が最も多い。「17人」での参加もある。

35

- 資料-3-9 -

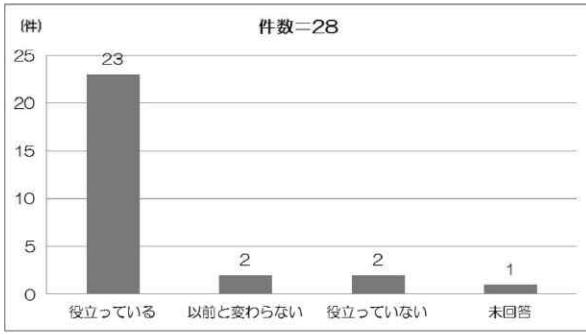
36



「1人」での参加が最も多い。「17人」での参加もある。

(2) 習得技術の効果

問2 受講生の習得した技術が実際の現場で役立っていますか。

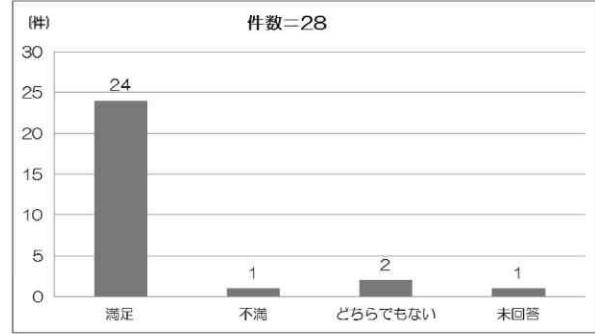


「役立っている」の回答が大半を占める。

「役立っていない」の理由として、「受講後直ぐに退社した」の意見がある。

(3) 研修内容の満足度

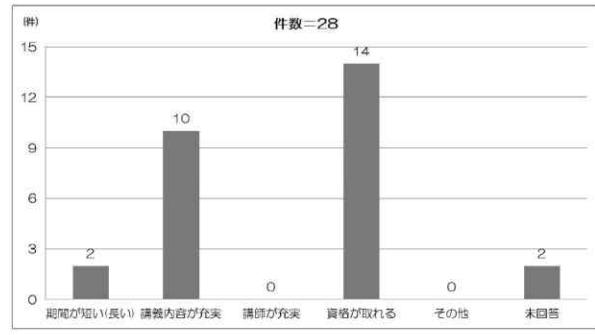
問3 研修の内容は満足できるものでしたか。



「満足」の回答が多数を占めている。

(4) 講義内容の良かった点

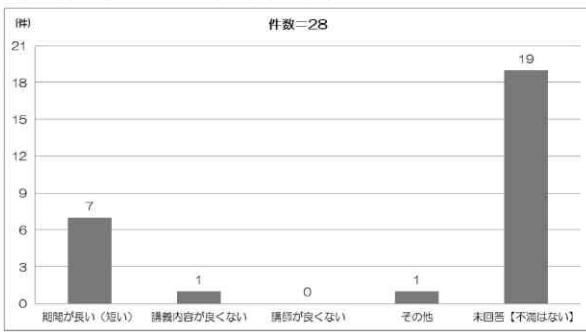
問4 講義内容ではどういった点が満足でしたか。



「資格が取れる」の回答が最も多く、次に「講義内容が充実」の回答が多い。

(5) 講義内容の悪かった点

問5 講義内容ではどういった点が不満でしたか。

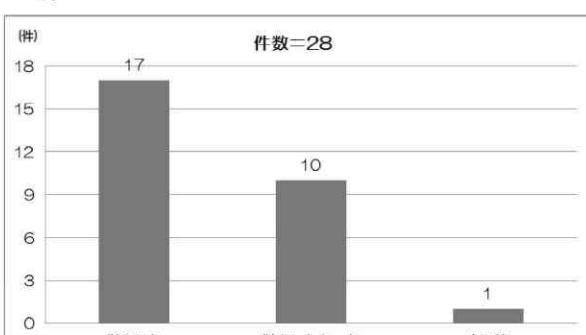


「時間が長い(短い)」の回答(不満)が多い。

「その他」の意見として、「現場での実施時間(実技教育)が少ないと思われた」がある。

(6) 受講生の従事の有無

問6 あなたの会社から研修を受講した作業員は、あいち森と緑づくり事業に従事しましたか。



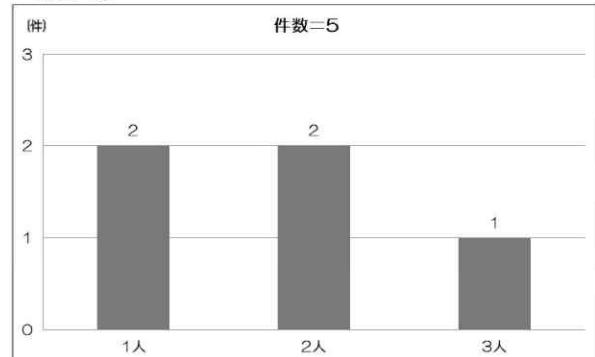
「従事した」の回答が半数以上を占め、次に「従事しなかった」の回答が多い。

(7) 受講生の就労者数の状況

問6で「1従事した」を選択した方のみお答え下さい。

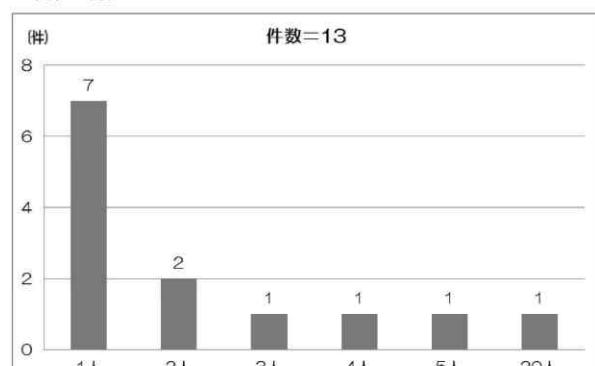
問7 何人の方が従事しましたか。

平成21年度



「1人」及び「2人」の回答が多い。

平成22年度



「1人」の回答が最も多く、次に「2人」の回答が多い。